

【オリコンサルが計画・設計で技術支援 朝来市の環状交差点が開通】

朝来市の環状交差点が開通

オリコンサルが計画・設計で技術支援

オリエンタルコンサルタ
ンツが計画策定と設計で技
術支援した兵庫県朝来市内
の「ラウンドアバウト（環
状交差点）」の写真（朝来
市役所提供）が8日に開
通した。交差点のコンパク
トさを確保しつつ、スムー
ズなハンドリングが行える
よう、道路の取り付け角度
や流出入口の形状を工夫し
た。積雪対策のため道路の
段差を解消し、除雪しやす
くしている。

交差点に設けられるサー
クル状のラウンドアバウト
は、中央の「分離島」と外
周路で構成する。欧米など
を中心に導入され、通行車
両が一時停止することなく
走行できるのが特徴だ。

交通開放したのは、県道
金浦和田山線と市道白井山
東線が交差する箇所。2路
線がほぼ直角に折れ曲がる
特殊な形状をしていたこれ
までの道路を改良した。安
全性を確保する観点から市
がラウンドアバウトの導入

に踏み切った。

市の要請を受け、同社は
規模が大きくなりがちなラ
ウンドアバウトをコンパク
ト化。2路線が緩やかに接
続できるように取り付け角
度を工夫するとともに、中
央に向かう流出入口の拡幅
を提案した。ハンドルさば
きのしやすさを実現した。

道路線形の工夫に加え、
積雪対策にも注力した。分
離島から外周路に向かって
段差をなくすことで、除雪
作業の負担軽減にもつなげ
た。施工はスケール（兵庫
県朝来市、柴山英明社長）
が担当した。

オリコンサルがラウンド
アバウトの技術支援を行っ
たのは26カ所に上る。

